

県共闘

神奈川県共闘ニュース

発行 神奈川県労働組合共闘会議
住所 〒231-0028
横浜市中区新見1-5-14新見ビル4階
電話・FAX 045-319-4391
e-mail kanagawaroudousoudan@gmail.com

2025 年

4 月 10 日

第 40 号



県共闘ホームページ
Kana-kenkyoto.org

25春闘・神奈川一日行動開催！

神奈川県共闘など30団体は25神奈川県春闘実行委員会を結成し、3月12日と14日に共同行動を取り組んだ。

12日は神奈川県経営者協会へ最賃引上要求請行動を行った。今年で5回目となる要請行動だが、対応した同協会の事務局長は県最賃審議会の委員で「経営側委員として目安額に反対はしない。それなりの引上げ額になると思うが、そうであれば行政としての手当がなくては行けない」と発言があった。組合側は神奈川県では最低賃金に張り付いたギリギリの労働者が多くその生活実態は厳しいことを訴えた。組合要求との隔たりはあるが、春闘期に経営側に要請を続けることの意義は大きい。



(11:40 横浜市庁舎前情宣を終えて)

14日は、朝7時半、横須賀中央駅での最賃や労働相談のビラまき宣伝から始まった。その後、今回初めて取り組んだ横浜市庁舎前での情宣ビラまきでは、最賃大幅引き上げや春闘行動の意義を市民・労働者へ訴えた。13時半からは、全国一般神奈川の争議支援に取り組んだ。ビステオン本社前には当該を含め20余



(15:30 横浜市への申し入れ)

名が集結、本社要請と抗議集会を行った。15時から県、横浜市、労働局との交渉がそれぞれ行われ、県共闘は横浜市交渉を担当した。17時からの関内駅頭での最低賃金引上げ宣伝には30余名が参加。18時半からの決起集会は50人を超える労働者が結集した。主催者挨拶では春闘の意義や情勢報告があり、県共闘発言では労基法改悪への警戒と最賃取組を訴えた。相鉄労組、国労からは春闘報告があり、全国一般神奈川からはビステオン争議支援要請を当該らが訴えた。集会では25春闘を闘い抜くことが確認され、全員で春闘勝利！のシュプレヒコールが力強く唱和され、1日共同行動が成功裏に終了した。



(18:30 総決起集会でのパフォーマンス)

「ウクライナに平和を！」日比谷野音集会参加報告

ロシアのウクライナ侵攻から3年が過ぎる2月24日の月曜日「ウクライナに平和を！核兵器をつかうな、原発に手を出すな」とする集会とデモがおこなわれました。集会前段でのプレライブで反戦平和の思いを歌に載せ600名の参加者は一つとなり集会は開始されました。

開会あいさつに立った共同代表は、アメリカ・トランプ政権の一挙一動にこれまで作り上げてきた協調や秩序は混迷を深めていること。また、破綻している原子力政策にも終止符を打とうと呼びかけました。さらに壇上からは、原発を攻撃対象にしないという前提は崩壊攻撃され、日本の原発も例外ではないと。昨年ノーベル平和賞を受賞した日本被団協の田中重光さんの「核兵器と人類は共存できません」という言葉が紹介され大きな拍手が沸きました。集会最後の閉会あいさつでは、暴力や虐殺、排除の思想と闘い、乗り越えながら平和への声を上げ続けていきましょうと締めくくった。多くの方の発言を聞き、戦争にルールはない、死傷者、避難民の状況を聞くたびに戦争は残酷だと再認識させられた集会でした。

その後参加者は、日比谷公園を出発し、東京電力本社前、銀座を通り、東京駅近くの鍛冶橋駐車場まで、さようなら原発、戦争は許さないとアピールを行いデモは終了しました。



(開会挨拶に耳を傾ける参加者)

かながわメーデー開催のご案内

日時 5月1日 10時～

場所 反町公園

(最寄り駅 東横線反町駅 JR 東神奈川)

★物価に負けない、8時間働けば暮らせる賃金を労働者の団結で勝ち取ろう！

憲法集会開催のご案内

日時 5月3日 13時30分～

場所 有明防災公園

★平和憲法を活かし平和を創ろう！軍拡より外交を！すべての戦争は即時停戦を！

神奈川労働相談センター全体会開催のご案内

日時 5月12日 19時00分～

場所 県共闘事務所にて

★1年間の活動を振り返り、そして新たな年度に向けて、全体会議を開催します。相談活動に興味のある方、ご支援いただける方はどなたでもご参加を！